

からこあそび
若宮御殿の障壁画「唐子遊」



写真は京都御所北側にある、若宮御殿三の間の障壁画
からこあそび
「唐子遊」です。若宮御殿は明治天皇がご幼少の頃過ごされ
た場所で、三の間は15畳、この他に上段の間、次の間、
二の間があり計44畳の広さがあります。

唐子遊の筆者は、かしわゆうとく 栢友篤という京町絵師です。部屋の四
方計16面の襖に、囲碁をする子供、大きな花車を引く子供
など様々な子供が描かれています。唐子遊は、よく用いら
れる画題のひとつで、中国風の髪形や服装をした児童が
遊ぶさまを画いたものです。京都御所には他に杉戸絵に
よしだげんちん
画かれたものが御車寄廊下にあります(吉田元鎮画)。



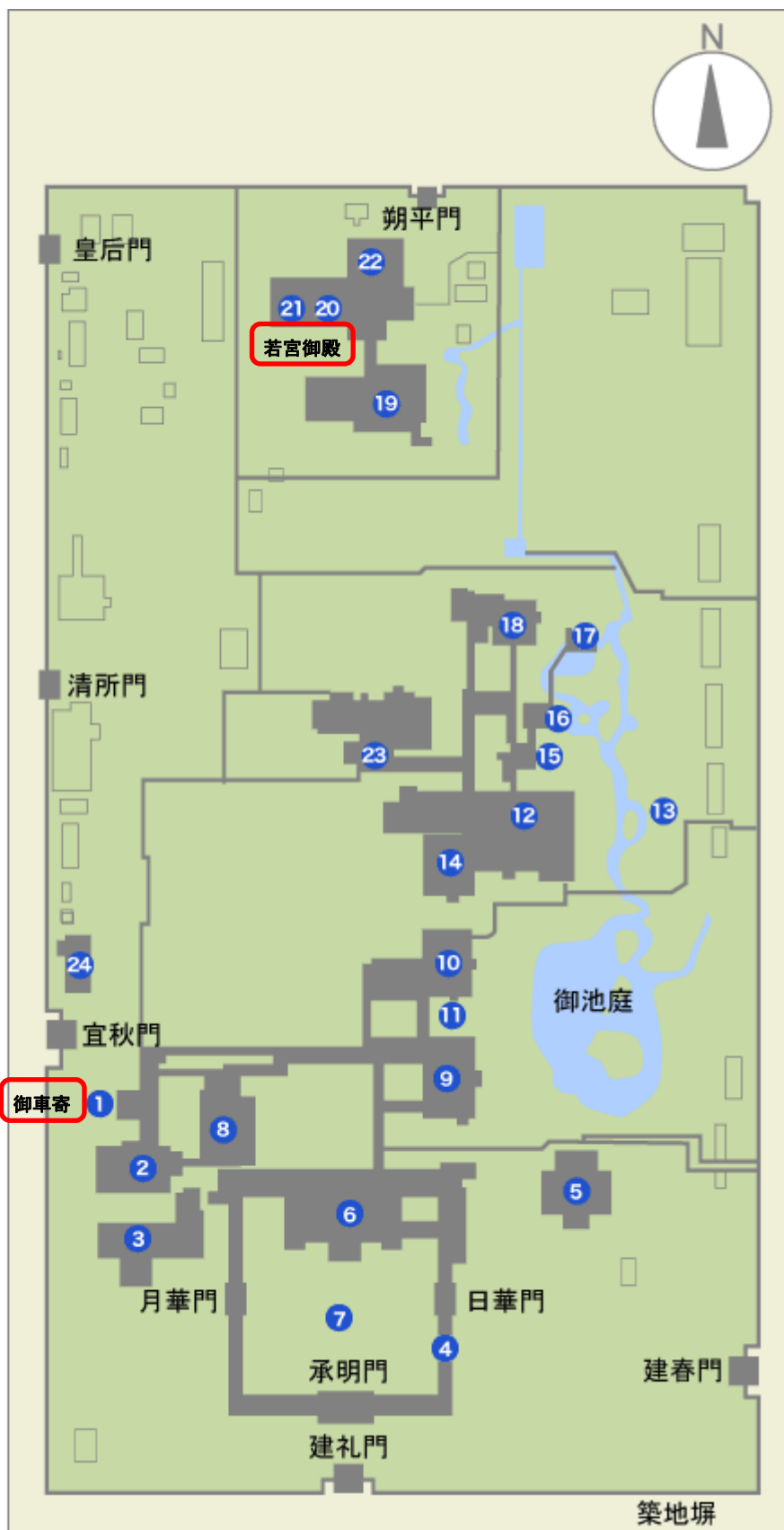
御車寄廊下の杉戸絵「唐子遊」吉田元鎮画

若宮御殿は普段公開していませんが、今秋の京
都御所一般公開(10月31日(水)~11月4日(日))に
て、この障壁画の一部を展示いたします。

今年には明治天皇崩御100年、そして御生誕160年
目にあたるため、今秋の一般公開はこれらに因み、
明治天皇がご幼少の時から明治初年までこの京都
御所でお過ごしになられた様子に関連した展示をし
ます。

京都御所案内図

- ① 御車寄
- ② 諸大夫の間
- ③ 新御車寄
- ④ 回廊
- ⑤ 春興殿
- ⑥ 紫宸殿
- ⑦ 南庭
- ⑧ 清涼殿
- ⑨ 小御所
- ⑩ 御学問所
- ⑪ 蹴鞠の庭
- ⑫ 御常御殿
- ⑬ 御内庭
- ⑭ 御三間
- ⑮ 迎春
- ⑯ 御涼所
- ⑰ 聴雪
- ⑱ 御花御殿
- ⑲ 皇后宮常御殿
- ⑳ 若宮御殿
- ㉑ 姫宮御殿
- ㉒ 飛香舎
- ㉓ 参内殿
- ㉔ 参観者休所



観マークは、参観でご覧になれます。申込み方法は、 <http://sankan.kunaicho.go.jp/> をご覧ください。

通マークは、申込不要の京都御所通年公開でご覧になれます。

詳細は、 <http://www.kunaicho.go.jp/info/kyototsunen-sks-sankan.html> をご覧ください。

これまでの「《京都》御所と離宮の栞」については、宮内庁ホームページの[こちら](#)からご覧ください。

<問い合わせ先>
 〒602-8611 京都市上京区京都御苑3 宮内庁京都事務所
 代表電話：075-211-1211 参観係直通電話：075-211-1215